

平成26年度事業報告書

第1 総括

福岡県母子寡婦福祉連合会（以下「連合会」という。）は、昭和25年7月「福岡県未亡人代表者協議会」として設立され、昭和46年4月5日に社会福祉法人として認可を受け、平成22年度に60周年を迎えました。この60年間余にわたり、県内の母子家庭等及び寡婦の自立と福祉の向上に取り組んできました。

さらに、平成15年8月福岡県から委託を受け、母子家庭等及び寡婦を対象に就業相談、就業支援講習会の実施、就業情報の提供等一貫した就業サービスを提供するために、「母子家庭等就業・自立支援センター」（26年度名称変更「ひとり親家庭等就業・自立支援センター」）を設置し事業の推進を図っています。

また、平成25年度からは、福岡県から委託を受け、ひとり親家庭の児童（小学生・中学生）を対象に大学生等のボランティアを派遣し、児童の学習支援を行うとともに、児童の良き理解者として進学相談等に応じる「福岡県ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業」を実施しています。

県内14か所で学習支援塾を開講し、また、家庭教師形式で数世帯にボランティアを派遣することが出来ました。

各地の塾では、子どもたちが明るく楽しく勉強をしている姿が見受けられ、また、保護者からは多くの感謝の言葉をいただいています。この事業の必要性は高く、来年度も引き続きボランティアを確保し、学習支援の充実及び円滑な推進を図る必要があります。

近年、我が国の経済は回復の兆しが見られていますが、母子世帯等を取り巻く状況は依然として厳しいままです。

平成14年に母子及び寡婦福祉法、児童扶養手当法等を改正し「児童扶養手当中心の支援から就業・自立に向けた総合的な支援」（福祉依存から自立支援へ）と政策転換がなされ、現在に至っています。

連合会が福岡県から委託を受け実施している就業自立支援事業については、就業相談者数及び採用者数が減少している状況です。

そして、全国的な傾向ですが、母子寡婦福祉会の会員は減少し続け、「母子寡婦福祉会に

加入するメリットは、何か。」が問われています。

平成26年度に行った事業は以下の3事業、詳細については別紙〈資料〉に記載します。

(1) 連合会事業

- ① 市町村母子寡婦福祉会への支援
- ② 母子部活動の積極的な展開
- ③ 大会、研修事業の取り組み
- ④ 母子家庭等村田奨学基金事業
- ⑤ 収益事業、カサブランカの運営
- ⑥ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

(2) 母子福祉センター事業の推進

- ① 母子家庭の福祉相談事業
- ② 法律相談の啓発事業
- ③ 広報活動と情報発信

(3) ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業

- ① 就業支援事業
- ② 就業支援講習会事業
- ③ 自立支援プログラム策定事業
- ④ 養育費相談事業
- ⑤ 弁護士による法律相談

第2 連合会及び市町村母子福祉会の動向について

(1) 連合会の動向

平成22年度に連合会のホームページをリニューアルし、情報を発信しています。

平成27年4月1日現在で11カ所の市郡が掲示板加入をしていますが、市郡において実際に操作入力できる者を確保することが困難なようです。

連合会としては、操作画面を作り替えることにより、少しでも簡易な入力画面とし、掲示板への加入促進に努めています。

(2) その他の市郡母子寡婦福祉会の動向

県下で組織されている「市郡（町村）母子寡婦福祉会」は、全ての組織が順調に運営されている訳ではありません。その第一要因としては、若年の母子会員の加入が少ないことが考えられます。また、空白市町村や未加入市町村の問題もあります。

平成23年度末に行った各市町村の母子家庭担当課のアンケートを踏まえ市郡母子寡婦福祉会で児童扶養手当更新時にチラシ配布等の勧誘活動を行うなどにより一定の成果がみられました。

第3 大会事業について

(1) 平成26年度全国母子寡婦福祉研修大会 平成26年9月27日～28日

- ・開催地 秋田県民会館(秋田県)
- ・全国統一テーマ 「地域と共生、新たな歩み」
- ・サブテーマ ー 活かそう自立支援策 目指そう正規雇用 ー
ー 母子と寡婦、ともに育む子どもの未来 ー

参加者数 8名

(2) 第61回九州地区母子寡婦福祉研修大会 平成26年9月20日～9月21日

- ・開催地 諫早文化会館(長崎県)
- ・大会テーマ 「地域と共生、新たな歩み」
- ・サブテーマ ー 活かそう自立支援策 目指そう正規雇用 ー
ー 母子と寡婦、ともに育む子どもの未来 ー

参加者数 163名

(3) 平成26年度 福岡県母子寡婦福祉大会 平成26年11月9日(日)

- ・開催場所 福岡県総合福祉センター(アリーナ棟2階 大ホール)
- ・大会テーマ 「地域と共生、新たな歩み」(全国大会に同じ)
- ・サブテーマ 「活かそう自立支援策、目指そう正規雇用」
「母子と寡婦、ともに育む子どもの未来」

参加者数 455名 (一般参加者 1名)

- ・大会の内容 講演 「子どもの自己肯定感を育むには」
講師 学校法人三橋学園夏見台幼稚園・保育園
園主 鳥井 徹也 氏

※ 「大会リーフレット」を作成

(4) 指導者のための研修事業

○ 市郡会長・評議員・母子部役員研修会 平成26年7月6日

- ・開催場所 クローバープラザ 東棟5階 506研修室AB

参加者数 120名

- ・研修内容 講演 「コミュニケーションとマナー」
講師 金生塾

主宰 金生 郁子 氏

第4 理事会・評議員会

(1) 理事会

- 4月8日 (第1回) 第1号議案 理事長の選任及び職務代理者の指名について
- 5月21日 (第2回) 第1号議案 平成25年度事業報告(案)について
第2号議案 平成25年度事業決算(案)について
平成25年度監査報告について
第3号議案 再雇用契約書について
- 報告事項
- ① 第61回九州地区母子寡婦福祉研修大会について
 - ② 平成26年度全国母子寡婦福祉研修大会について
 - ③ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- 3月18日 (第3回) 第1号議案 平成27年度事業計画(案)について
第2号議案 平成27年度事業予算(案)について
第3号議案 諸規程の見直しについて
- 報告事項
- ① 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会について
 - ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
 - ③ 喫茶「カサブランカ」について

(2) 評議員会

- 4月8日 (第1回) 報告事項
- ① 理事会での理事長の選任及び職務代理者について
 - ② 平成26年度事業計画及び事業予算
- 5月21日 (第2回) 第1号議案 平成25年度事業報告(案)について
第2号議案 平成25年度事業決算(案)について
平成25年度監査報告について
第3号議案 再雇用契約書について
- 報告事項
- ① 第61回九州地区母子寡婦福祉研修大会について
 - ② 平成26年度全国母子寡婦福祉研修大会について
 - ③ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- 3月18日 (第3回) 第1号議案 平成27年度事業計画(案)について
第2号議案 平成27年度事業予算(案)について

第3号議案 諸規程の見直しについて
報告事項

- ① 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会について
- ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ③ 喫茶「カサブランカ」について

第5 専門部会・母子部幹事会及び市郡会長会等の活動について

- 専門部会には、(1) 総務部 (2) 研修部 (3) 広報部 (4) 事業部 がある。

平成26年度は、専門部会の合同会議として開催

5月28日 (第1回) 協議事項

- ① 平成26年度福岡県母子寡婦福祉大会について
- ② 第61回九州地区母子寡婦福祉研修大会でのパネラーの選出について
- ③ 市郡会長・評議員・母子部役員等研修会について

9月24日 (第2回) 協議報告事項

- ① 平成26年度福岡県母子寡婦福祉大会について
- ② 広報誌の発行について
- ③ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

2月18日 (第3回) 協議事項

- ① 平成27年度事業計画 (案) について
- ② 特別講演・研修会等の実施について
- ③ 広報誌の発行について
- ④ 喫茶「カサブランカ」の運営について

報告事項

- ① ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ② 平成27年度行事予定表

- 母子部幹事会

4月13日 (第1回) 審議事項

- 第1号議案 役員 (母子部長、副部長) の選任について
- 第2号議案 顧問の選任について

協議事項

- ① 母子部幹事会の開催日程等
- ② 平成26年度事業計画
- ③ 平成26年度母子部活動計画

④ 平成26年度母子部総会

報告事項

- ① 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会
- ② ひとり親家庭等のための学習支援ボランティア事業の実施状況

7月6日 (第2回) 協議及び報告事項

- ① 「あすばる男女共同参画フォーラム2014」について
- ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ③ その他

10月11日 (第3回) 協議及び報告事項

- ① 平成27年度「子どもゆめ基金」事業について
- ② あすばるフォーラム2014について
- ③ 平成26年度福岡県母子寡婦福祉大会
- ④ ブロック交流会実施報告について
- ⑤ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

11月22日 (第4回) 協議事項

- ① 「あすばる男女共同参画フォーラム2014」について
- ② 平成26年度福岡県母子寡婦福祉大会について
- ③ 平成26年度母子部総会について
- ④ 平成26年度生活・自立支援キャンプについて

1月25日 (第5回) 協議報告事項

- ① 母子部総会について
 - ア 役割分担について
 - イ 平成26年度生活・自立支援キャンプ事業
 - ウ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業の実施状況について
 - エ 福祉のしおり
 - オ DVD鑑賞「生命の誕生」
 - カ ブロック別の情報交流会
- ② 平成27年度行事予定表(案)

○ 市郡会長会

5月28日 (第1回) 協議事項

- ① 第61回九州地区母子寡婦福祉研修大会
- ② 平成26年度全国母子寡婦福祉研修大会

③ 平成26年度福岡県母子寡婦福祉大会

報告事項

- ① 理事会・評議員会審議事項報告
- ② 平成26年度ブロック交流会の実施について
- ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ③ 平成26年度行事予定表
- ④ 役員・評議員・市郡会長・母子部幹事の名簿
- ⑤ 広報誌の発行

9月24日（第2回）

協議及び報告事項

- ① 平成26年度福岡県母子寡婦福祉大会
- ② 第61回九州地区母子寡婦福祉研修大会
- ③ 平成26年度全国母子寡婦福祉研修大会
- ④ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ⑤ 平成26年度ブロック交流会の実施報告

1月9日（第3回）

協議及び報告事項

- ① 母子家庭等村田奨学金給付について
- ② 平成26年度福岡県母子寡婦福祉大会の反省及び今後の日程
- ③ 平成27年北方領土返還促進福岡県民集会
- ④ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

3月25日（第4回）

協議及び報告事項

- ① 理事会・評議員会の審議事項
- ② 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会について
◇平成27年10月10日（土）～11日（日）福岡市民会館
- ③ 市郡母子会負担金について
- ③ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ④ 平成27年度ブロック交流会の実施について
- ⑤ 平成27年度各市郡「母子寡婦福祉会総会」の実施について

○ その他

平成26年度版 広報誌の発行

- ◇ 「どりーむ」 8,000部 平成27年2月 発行
- ◇ 「おひさま通信」 12,000部 平成26年5月 発行